

# サミック ラストエース MG831

(油膜形洗浄さび止め油)

用途 : 防錆油 (網入りガラス用さび止め油) 色 : 茶褐色  
【AGC板ガラス建材総合カタログ商品編に掲載】

成分 : 石油系炭化水素 80~90質量% 物性値 : 密度 @15°C ・ 0.832 g/cm<sup>3</sup>  
添加剤 10~20質量% 引火点 ・ 96°C  
流動点 ・ -35°C  
内容量 : 1,000ml 膜厚 ・ 1.8 μm

特徴 :  
・サミックラストエースは薄膜にもかかわらず、強力な防錆力を有するため、使用量の削減を図る事ができます。  
・低粘度でありながら高引火点です。  
・水置換性を備えています。  
・油ですので、皮膜にシーラントは接着致しません

防錆処理 : 網(線)入板ガラスの切り口は網(線)が露出しているため、この部分防水が充分でない施工法の場合には、結露水・雨水等が周囲に侵入して線材に錆が生じます。錆が進行しますと線材の体積膨張によりガラスエッジに微細なクラックが入ります。このガラスに外力として日射・風圧・衝撃などが作用するとクラックが進展して破損することがあります。従って破損防止の為に、防錆処理が必要です。

施工法 : ガラスを切断後、露出している線をサンダー等で綺麗に処理してください。刷毛か筆にサミックラストエースを付け網(線)の根本部に浸み込む様に塗る折り曲げるだけですと液体からの薄膜ですので露出部を十分に覆えない場合があります。サドにはみ出ますと油ですので拭き取りに手間が必要ですので塗りすぎに注意下さい。

作業順序 :  
① ガラス切断  
② 露出部(線)の処理  
③ サミックラストエースを塗布  
④ 乾燥(約30~60分)室温20°C~25°C・湿度50%  
⑤ 塩ビ・ビート取付け  
⑥ サッシ枠込み



ご注意 : サミックラストエースは毒性は低いですが、作業は通気性の良い場所で行い保管は、冷暗所をお願いします。  
消防法上は、第4類 第3石油類 危険等級Ⅲ  
また、当該製品はJIS規格には準拠しておりません

製造元  
三和化成工業株式会社  
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町12-9  
TEL 045-778-2303

販売元  
杉村商事株式会社  
大阪市西区立売堀2-5-18  
TEL 06-6532-0720